



響き

No.140

2009.5.20

発行 莊原公民館

斐川町莊原町712-3

(電・FAX) 72-4600

気軽に健康体操してみませんか!!

毎週月曜日の午前、公民館の集会室で行われている「健康体操教室」。インストラクターの中島まゆみさんの丁寧な指導のもと、参加者はイスやタオルなどを使い、軽快に身体を動かしていました。誰でも無理なくできますので、あなたも参加してみませんか。



健康体操のインストラクターの
中島まゆみさん

目 次

- 気軽に健康体操しましょう・・・(1)
- 活力ある公民館をめざして・・・(2)
- 認知症について考えてみませんか・・・(3)
- 「ふれあい環境助成」を利用した事業を計画中・・・(4)

活力ある公民館をめざして

館長 竹田 勲

みなさんの意志で公民館活動は変わります。

三つのケースがあります。

①法律改正で国から通達を受けた時。

②荘原町の公民館運営審議会で、活動の変更指示を受けた時。

③各界の皆さんの要望で変更するとき、審議会に諮って。

現在は①のケースにあたります。

その趣旨は、○生涯学習で学んだことを地域社会に生かしてほしい。

○地域の問題解決に積極的に取り組んでほしいということです。

生涯学習では、学習教室の形で「教室の先生及びリーダーとして」

取り組んで載っております。時代のニーズで英語教室等も盛んです。

地域の問題解決力とは、たとえば、単独か・合併かの問題ではなく「地域力」を指します。たとえば、目先の損・得ではなく、普遍的事項に対して対応出来る人材が多数在籍され、今日でも・将来にわたっていつでも協働して解決出来る体質を持つて活力ある地域を構成することです。

今は、子どもたちの（安全・安心・心を育む）健やかな教育環境づくり。超高齢化社会でも（安全・安心）で楽しく暮らせる社会づくり。が重要です。

先ず《参加》です。

勇気をだして参加してみてください。

自分の身の丈にあった活動によ



毎年に行われる文化祭

り、自分の周りが大きくなり、人との関わり合いが楽しくなります。超高齢化社会は家族だけでなく、一地域社会の助け合いにあると考えます。

身の丈に合った「助け合いの心」が地域活性化の原点だと思います。

公民館には、「おいでませ館」という高齢者優先の「サロン」があります。いつでも「おいでませ」お待ちしております。

公民館にご意見のある方はいつでも、なんでもお申し出ください。

平成21年度の主な公民館の活動

・青少年健全育成協議会

防犯パトロール（青パト）

・三世代交流力ローリング大会等

・子どもの居場所事業

・スポーツチャンバラ、絵本作り、料理教室等

・やまももの会の活動

・環境活動、福祉施設訪問、美術館めぐり等

・高齢者生涯学習

・おいでませ事業、温泉で健康づくり事業、子どもの見守り事業

・交通安全キャンペーン事業

・環境美化運動

・環境美化推進委員会を中心に活動（環境フェアの開催等）

・健康づくりの会事業

・ウォーキング、健康まつり、軽スポーツ講習会、盆踊り&社交ダンスの開催等

・各文化、レク教室・クラブ活動

・文化祭、講演会の開催

・人権同和教育研修会

・荘原夏祭り

・新年賀会

・公民館運営審議会



昨年十月から始まった「荘原地区ぶらり散歩」の様子



出前交流塾

「認知症」について いっしょに考えてみませんか

荘原地区健康づくりの会共催で「出前交流塾」がこの5月から3回にわたり公民館で行われます。テーマは「認知症」について。

長寿社会では高齢になれば誰でも認知症になる可能性があります。85歳で4～5人に1人、95歳で2人に1人は認知症になると言われています。認知症予防の大切さとともに認知症を患ってどう生きるかは重要な課題です。今回は下記の通り3回シリーズで開催。皆さんと共に考えて行きたいと思います。講師はいずれもエス・パワー・出雲クリニック医院長の高橋幸男さんです。

1回目 5月28日(木)午後7時～8時30分

テーマ「認知症を病むとは」

2回目 6月25日(木)午後7時～8時30分

テーマ「認知症のお年寄りの心とかかわり」

3回目 7月16日(木)午後7時～8時30分

テーマ「認知症の予防等について」

会場はいずれも
荘原公民館・集会室
参加費は無料!!

問合せ 72-4600

やまももの会

平成21年度の総会と

県立美術館見学を

開催(4/26日)

四月二十六日(日)、やまももの

会の平成二十一年度総会が松江市の蓬萊吉日庵で行われました。

この日は、総会に先立ち参加者

は島根県立美術館を訪れ、現在開

催の県立美術館開館十周年記念

特別展「フランス絵画の十九世紀、

美をめぐる百年のドラマ」展を見

学、ミレー、マネ、ルノワール、モ

ネ等の絵画を堪能しました。

やまももの会

平成二十一年度主な活動内容

総務部

総会

役員研修会

人権同和研修 等

レクリエーション部

秋の大山、水木ロード(壇港)

環境福祉部

公民館清掃&ゴミブリ団子作

り

環境フェア

サンホーム訪問と雑巾の寄贈

料理部

料理教室

おやつ作り(おいでませの会)

社会文化部

美術館めぐり

講演会

文化祭

バザー、手作り商品販売

その他、文化祭や青少年健全育

成協議会主催の三世代交流力ロ

ーリング大会、子どもの居場所

事業(料理教室)など荘原公民

館の様々な事業への協力参加を

行います。



4月26日、松江市の蓬萊吉日庵で行われた総会の様子

第二回 莊原地区ぶらり 歴史散歩を開催

28

「莊原地区ぶらり歴史散歩」の

第二回目、三緒、神庭編が始まり、その一回目が四月二十八日（火）行われ約三十名参加しました。今回は三緒地内の香取神社元宮、筑紫街道、波加神社元宮と蓮台寺を訪問。現在では地元の石川功さん・佐藤陽一さんと町教育委員会の宍道さんの説明を受け、参加者は身近な歴史に思いをはせました。

次回は五月十九日（火）午前、神庭地内の佐支多神社、神庭岩船山古墳、諏訪神社、そして荒神谷博物館を訪問する予定です。



香取神社にて

県の「ふれあい環境助成」を利用し 子どもたちのキャンプ事業や 花作り活動を計画中

最近の世界の変化は革命的要素を含みます。制度、価値観は勿論、

人々の生き方、考え方を考えさせる大きなインパクトを持ちます。

したがって、国だけでなく様々なところから変更がでます。例えば、「定額給付金」「高速道路料金一、〇〇〇円」等々です。

今後、当面は「法改正」「制度改正」「各種通達」等々にご注意ください。

「補助事業」も例外ではありません。殆どが時限立法です。

公民館でも、モデル公民館がありますし、外郭団体にも多くの助成事業があります。

今年は認可があれば、公民館女性部・やまももの会が「ふれあい環境助成金」を申込されました。

重点は「花作り活動」を通じた美化活動と地球温暖化防止活動推進です。「子どもたちの川・湖の生き物調査」を通じた自然環境を保全する活動・環境学習を推進す

る活動に取り組みます。

「子どもたちのキャンプ」を行います。キャンプの企画・準備・実施・反省会を子どもたちに自主的な活動としたいと思っています。

内容は「自主性」「天体観測」「ローソクファイヤー」「山に行き生物観察」等です。野外活動として積極的な参加を期待します。



昨年9月、学頭のいりすの丘周辺で行われた「子どもキャンプ」の様子（学頭大黒山にて）

◆編集後記◆

五月三日（憲法記念日）今年で十八回目を数える「斐川町一周ウォーク」が行われ、私もスタッフの一員として軽トラックで町中を走り回っていました。お陰で久しぶりに町内の様々な風景を見ることができました。山々の新緑、そこを突き抜ける高速道路、水を張った田、菜の花、鯉のぼり、築地松、振興住宅地、などなど。

改めて変わらない「ふるさと」と変わり行く「ふるさと」を見た気がしました。



斐伊川河口付近にて前方は旅伏山